

工事の機械はだれがつくっているの？

現場をよく知るプロが工事現場に合った製品を製作します。

橋やポンプ場など、水のあるところでの建設工事で使われる建設機械の設計の他、たくさんの経験と成果を積んだプロが、様々な工事現場に合わせた製品を製作します。設備工事や、特殊な工事の計画から施工まで全て対応できる会社を総合建設会社といいます。



確かな技術力で街づくりをサポート！

建設現場では、いろいろな機械が使われています。中には特別な現場、特別な作業をするために適した機械も！たとえば、大きな橋を支える柱を建てる水中での工事には、専用の設備や機械が必要になります。その建設機械の設計から製作までを豊富な専門知識と高い技術力で支えています。それは国内だけでなく、海外の作業現場でも使われています。



従業員の研修や機械の研究をするテックファーム

メンテナンスは作業のための大事な仕事



実際に設計・製作にたずさわったスタッフが、現場への出張作業、メンテナンスを行います。突然の機械の故障や、トラブルが発生した時にもすぐに対応するので安心です。

設備機械のすえ付け、運転指導などのサポートも担当しています。全国どこにでも出向く、行動力をいかした技術サービスが特長！そのための専門知識や経験をつんでいます。



いっしょに問題解決することもあるよ♪



はたらく人に聞いてみた！



作業現場で使う各種機材をトラックで運ぶために、クレーンやフォークリフトを使って積み下ろしをする作業をしています。この仕事は日本全国だけでなく、海外の作業現場に向けても機材を届ける責任あるもので、社会への貢献が実感できます。



クレーン運転士
仲澤 洋さん

作業空間の箱の中で使うショベルや、通話設備の整備をしています。機械の故障やトラブルにも対応します。作業現場は橋やポンプ所など、たくさんの人の生活に役立っている大きな物を作っているところなので、やりがいと面白さがあります。



機械整備担当
中島 知輝さん

工場での仕事を紹介

ラフタークレーン



工場にある様々な機材を工事現場へと運ぶトラックに、大きくて重い機材をのせるための車です。

積み込み(玉掛作業)



クレーン運転手が見えないところは合図を出して、事故が起きないようにトラックに積み込みます。

整備工場



工事現場で使った様々な機材を正しく動くよう点検・整備したり、塗装してきれいにするとところ！

特殊な機材



高気圧作業という特別な作業がある現場では、普通の工事では使われないいろいろな機材があります。

補修工事



新しい橋を造る工事だけではなく、古くなった橋を直す工事やメンテナンスをたのまれることも。

機材製作



特別な機械や、その現場だけの特別なサイズの大きな鉄板は、曲げたり溶接したりして一から作ります。

ここにも注目！！



各現場に合わせて必要な機材の設計を行います。



土を掘って土台(基礎)を作り、土は大きなバケツで地上に出します。



〒茨城県つくば市緑ヶ原1-1-2 テクノパーク豊里 ☎ 029-847-8863
📄 会社ができた年:1971年 👤 人数:40名 🌐 <https://taikoh-giken.co.jp>